

学びを通じた地域づくりの推進に関する調査研究協力者会議の設置について

平成 28 年 6 月 6 日
生涯学習政策局長決定

1 設置の趣旨

第 2 期教育振興基本計画の策定に際して、今後の社会教育行政等の推進の在り方等について取りまとめられた「第 6 期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理」（中央教育審議会生涯学習分科会（平成 25 年 1 月））においては、社会教育の役割として学習活動の成果を協働による地域づくりの実践に結び付けることなどを挙げ、様々な主体との連携・協働を構築するための「社会教育行政の再構築」の実施が必要であることなどについて提言されている。

当該議論の整理においては、具体的な「社会教育行政の再構築」を推進するための環境整備等の実施に関する課題が提示されており、今日、生涯学習分科会におけるこれまでの議論を踏まえ、地域住民から信頼され、様々な主体と連携・協働した地域創生・地域課題解決の推進のための取組がなされるよう、より具体的な社会教育制度の在り方等について検討することなどが求められている。

上記のような内容について、専門的な見地から検討を行い、今後、中央教育審議会生涯学習分科会等において議論すべき内容の論点整理を行うため、本会議を設置する。

2 検討事項

- (1) 社会教育を取り巻く現代的課題等を整理した上で、学びを通じた地域づくりの観点から、「社会教育行政の再構築」のために必要な社会教育行政や公民館等社会教育施設の在り方等に関する論点整理
- (2) その他学びを通じた地域づくり等に関して必要な論点整理

3 実施方法

- (1) 別紙の委員の協力を得て、「2. 検討事項」に掲げる事項について検討を行う。
- (2) 必要に応じて、別紙以外の関係者にも協力を求めることができる。

4 設置期間

本会議は、「2. 検討事項」に係る検討が終了したときに廃止する。

5 その他

- (1) 本会議に関する庶務は、生涯学習政策局関係各課の協力の下、生涯学習政策局社会教育課において行う。
- (2) その他会議の運営に関する事項は、必要に応じ会議に諮って定める。

学びを通じた地域づくりの推進に関する調査研究協力者会議 委員

明石 要一 千葉敬愛短期大学学長，千葉市教育委員会委員，千葉大学名誉教授

井出 隆安 杉並区教育委員会教育長

小曾根治夫 栃木県佐野市教育委員会教育総務部生涯学習課長（参事）
（前佐野市総合政策部市民活動促進課長）

古賀 桃子 特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター代表

重森しおり 岡山県岡山市立中央公民館主任

関 福生 愛媛県新居浜市教育委員会教育長（前新居浜市市民部長）

田原 優子 佐賀県多久市教育委員会教育長

牧野 篤 東京大学大学院教育学研究科教授

山崎 亮 東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科長
株式会社studio-L代表